

新宿生まれの新宿育ち

雨宮区議、あざみ区議の後継者

若者も高齢者も
住み続けられる新宿に！

中村
たかゆき

日本共産党

新宿地区くらし・若者応援室長
新宿区議予定候補



ご相談はお気軽に ☎070-5580-2862

明るい新宿

2023年春号外
発行●明るい新宿社

新宿区北新宿1-30-26 篠崎修之

日本共産党・中村たかゆきさんの活動を紹介します。

私たちの後継者・中村たかゆきさんを必ず区政に



四谷地域のみなさん。8期32年、区議会議員としてたいへんお世話になりました。このたび、中村たかゆきさんにバトンを渡すことになりました。中村さんは、長らく保険代理店に勤務し、中小業者や働くみなさんのよき相談相手として親しまれ、政策力に長け、区政ですぐに力が発揮できる人です。

私が取り組んできた住宅の耐震工事助成、安全・安心のまちづくり、どうしても実現したいコミュニティバス、公設民営の銭湯など区政の仕事を中村さんに引き継がせてください。渡辺保之さん以来16期64年、地域のみなさんのために頑張ってきた日本共産党の議席を守らせてください。

区議会議員 雨宮たけひこ

住吉町、市谷台町、富久町のみなさん。6期22年、区議会議員としてたいへんお世話になりました。私が取り組んできた子育て支援の願い、地域のみなさんの願い、今度は、住吉町で生まれ新宿を心から愛する中村たかゆきさんに託してください。

区議会議員 あざみ民栄



地域の皆さんの声をしっかりと受け止め、
区政に生かすことができる中村さん
中村たかゆきさんの笑顔は、こちらまでうれしく
なります。気さくで初対面の方とも親しく話が
はずみです。地域の皆さんの実情や声をしっかりと
受け止め、区政に生かす——中村たかゆきさんは、
その仕事ができる人です。

都議会議員
大山とも子



中村たかゆきの活動地域 四谷1丁目、四谷2丁目、四谷3丁目、四谷4丁目、若葉1丁目、若葉2丁目、若葉3丁目、南元町、四谷本塩町、四谷坂町、四谷三栄町、片町、荒木町、舟町、愛住町、須賀町、左門町、信濃町、大京町、内藤町、霞ヶ丘町、住吉町、市谷台町、富久町

新宿生まれの新宿育ち。 大好きな新宿のために、 働かせてください。



こんにちは。中村たかゆきです。私は、新宿で生まれ、新宿で育ちました。退職を機に、ふるさと新宿に戻ってきました。雨宮たけひこ区議、あざみ民栄区議の後継者として区政に挑戦します。いま、町のみなさんから、「お店が減ってしまつて、買い物に行くにも坂を上るので大変」「銭湯がなくなつてしまつた」「神宮外苑の緑を伐採するなんて許せない」などの声をお聞きします。昨今の政治のなかで、町のみなさんにとって大切なものが奪われているのではないのでしょうか。私は、若者も高齢者も住み続けられる笑顔あふれる新宿・四谷にしているため、全力をつくします。よろしくお願ひいたします。

中村たかゆき プロフィール

■新宿の町に育てられた



3歳の頃、住吉町で

私は住吉町で生まれ、3歳までは崖の下の長屋で、その後、市谷薬王寺町の団地で育ちました。小学生の頃は、神楽坂のほおずき市へ行つたり、町の中を走り回つて遊びました。自宅に風呂がなかったので、毎日銭湯通い。学校から帰ると、友だちと銭湯で2時間程遊んでいました。銭湯に来た牛乳屋のおじさんとも仲よくなりました。

■「差別をするな」

私の両親は2人とも日本共産党員でした。父は都営バスの運転手で、後に都営地下鉄の駅員となり、曙橋駅に勤務していました。母は日本共産党牛込南地域の支部長として、住民のみなさんの願ひを実現するため活動していました。両親の教えは、「差別をするな」。けんかはきらいで、いじめなどには絶対に加わりませんでした。

■卓球・太宰治

中学・高校では卓球部に所属。新宿区大会で2位になったこともあります。中学校の時、太宰治の小説にはまりました。太宰が描く人間の弱さにショックを受けました。

■「政治や社会のことを話し合える場がほしい」。日本共産党に入党

高校2年の時、「政治や社会のことを話し合える場があれば」と考えていた矢先、新宿区議だった故・田中oriひでさんから勧められて民青同盟に加盟しました。そして、大学に入学してまもなく、日本共産党に入党しました。

■「学費値上げ反対」の学生大会に感動の二千人

早稲田大学では、法学部学生自治会の委員長・副委員長を務めました。その時、大学が学費値上げを提案してきました。私は、連日、数多くの学生に



四谷卓球クラブに入って、久々に汗を流しています。

「早稲田がお金持ちしか入れない大学になつてはいけない。学費値上げをストップさせよう」とよびかけました。

この時私は、どんな人とも分け隔てなく対話することを心がけました。自分とは考え方がまったく違う人たちとも仲良くなつたことを懐かしく思い出します。学生大会には、二千人を超す学生が続々と集まりました。「学費値上げ反対。ストライキ権確立」の議案を採択し、ほぼ全員がキャンパスの中をデモ行進。二千人の晴れ晴れしい笑顔を忘れることができません。早稲田大学大隈講堂

■保険代理店で27年間働く



保険代理店で27年間働き、社長も務めました。お客さんが事故を起こした時にアドバイスする、世話役のような仕事です。自動車保険や建設業の賠償保険を担当し、元請けが過大な請求を下請け業者に押しつけてきた時には、理不尽な請求を一緒になつて退けるなどして、がんばりました。

■娘の生き方

娘が高校1年生の時に、「学校をやめる」と言い出しました。悩んで、ある人に相談したところ、「あなたの時代と今の時代は全然違う。それをふまえないとダメですよ」と言われました。娘は、その後、20歳の時に高卒認定試験を受けて22歳で大学に進学。無事4年間で卒業し、今は就職しています。今では、娘の生き方を尊重してよかったです。

■社長業のかたわら「脱原発」の市民運動

福島東電原発事故が起きたときに、「子ども世代にもかわる大きな問題」という強い思いから、「脱原発」の市民運動に参加しました。毎年行なわれきた「高田馬場☆ニューイヤ脱原発デモ」にも道案内のスタッフとして参加してきました。「脱原発」は、私のライフワークの一つです。

- 1962年生まれ。幼稚園から大学までずっと新宿：牛込仲之幼稚園、牛込仲之小、牛込一中、戸山高校、早稲田大学法学部。● 趣味は、卓球、スポーツ(サッカー)観戦、カラオケ、神社仏閣巡り。● 家族は、妻と娘。● 四谷4丁目在住。

買い物、病院、駅などへ 気軽に利用できる コミュニティバス

私は新宿に戻ってきて、あらためて「坂が多い町。徒歩で移動するのは大変だ」と痛感しました。コミュニティバスがどうしても必要です。

●23区中21区でコミュニティバス
23区でコミュニティバスを運行しているのは21区(試験運行を含む)。新宿区と同じように都心の千代田区、中央区、港区、渋谷区でも、区が補助金を出してコミュニティバスが走っています。

●地域のみなさんと一緒に実現を求めてきた 雨宮区議と日本共産党

雨宮区議と日本共産党区議団は、区民のみなさんと一緒にコミュニティバス実現の声を上げ続けてきました。11月の区長選挙ではコミュニティバスが争点の一つとなり、現職区長も「新しい地域交通の導入」を公約に掲げざるをえなくなりました。直後の区議会でも、雨宮区議が再度コミュニティバスの導入を要求しました。

豊かな区財政を活用して補助金を出し、地域のみなさんが気軽に利用できるコミュニティバスの実現へ、全力でがんばる決意です。



渋谷区のコミュニティバス「ハチ公バス」

急坂を上り下りして買い物

まわりにお店が無くなり、急な坂を上り下りして買い物に行っています。コミュニティバスがあれば、どれだけ助かるか。ぜひ実現してほしい。

南元町 Oさん

都会の貴重な 緑を守る 神宮外苑の樹木伐採の中止

超高層ビル3棟を建設し、既存樹木千本を伐採・移植する神宮外苑の再開発計画。専門家は、「いちよう並木は瀕死の危機にある」「樹木を伐採して冷却効果が失われれば、周辺の歩行者や屋外で働く人たちに熱中症などの健康被害が起きる危険がある」と警鐘を鳴らしています。

何より地域のみなさんにとっては、かけがえのない緑、大事な場所であり大切な景観です。

●ストップさせるために区政の場で発言したい

雨宮区議は、2022年12月の区議会でも、樹木伐採の許可権限をもつ区長に対し、伐採中止、再開発計画見直しを求めました。

私にとっても、神宮外苑は早慶戦の応援に行った思い出深い場所。地球環境が大きな問題になっている時に、区民にとって貴重な緑を伐採することは許せません。「神宮外苑再開発を考える地域住民有志」の方々と一緒に、反対を訴えています。

反対のネット署名は10万筆を大きく超え、自民党の国会議員も再開発について「大幅な計画の変更を求めたい」と発言しています。みなさんと力をあわせて、樹木の伐採と再開発計画をストップさせたい。そのためにも、区政の場で発言できるようにがんばります。

再開発で緑を奪うな

みんなの憩いとスポーツの場、外苑のたくさんの木々が切られ、巨大な建物が現れる悪夢。CO2削減に逆行し、計画のあり方も非民主的。新宿区にはこの愚挙を押し止める権限がある。

大京町 作本幸秋さん



信濃町駅前では神宮外苑再開発反対を訴える

新宿御苑での汚染土再利用の実験強行反対

政府は、福島東電原発事故で出た汚染土を再利用する「実験」を、新宿御苑で行おうとしています。新宿御苑は、区民とりわけ子どもたちがよく利用する場。安全性のことも含めて、十分な説明も行われず、強行することは許されません。脱原発の市民運動にかかわってきた私は、新宿御苑での汚染土の再利用実験強行に断固反対します。

中村たかゆきが実現したいこと④

公衆衛生、健康増進 コミュニケーション 公設民営の銭湯を

私は、子どもの頃は毎日銭湯に通い、今も大きいお風呂で手足を伸ばして温まる銭湯が大好きです。銭湯は、公衆衛生と健康増進に重要な役割を果たしています。地域のコミュニケーションの場としても大事です。

しかし、新宿区内の銭湯（公衆浴場）は、この10年間で11カ所が廃業し、19カ所になっています。私の活動地域では、四谷ではこの間2カ所が廃業して塩湯1カ所、市谷台町の大星湯と合わせて2カ所だけになりました。自宅に風呂がない方にとっては、「銭湯まで30分かけて歩いて通っている」など大変です。千代田区、港区、中央区では、公設民営の銭湯を設置しています。

私は、公設民営の銭湯の設置、現在営業している銭湯が経営を続けられ、後継者もできるように補助を充実させます。



歩いて行ける銭湯を確保してほしい

週に2~3回は銭湯に行っています。歩いていける銭湯がないと本当に困ります。ぜひ、歩いて行ける銭湯を確保してほしいです。

若葉3丁目 不破正三さん

中村たかゆきが実現したいこと⑤

未来への希望 を育むまちに 若者・高齢者に家賃補助

新宿は、昔も今も若者のまち。青春時代を新宿で過ごした人は、たくさんいます。しかし、今の新宿は家賃がとても高く、若者が住めないまちになっています。ところが、新宿区は、学生・勤労者向け民間賃貸家賃助成を廃止してしまいました。

集まってくる若者にとって、ここ新宿が未来への希望を育むまちであってほしい——それを実現するのは大人の責任です。私は、若者向け家賃助成制度を復活させ、さらに拡充するためにがんばります。

家賃は、年金生活などの高齢者のみなさんにとっても重い負担です。区から家賃助成があれば、住み続けられる安心感が生まれるのではないのでしょうか。私は、高齢者向けの家賃補助制度の創設をめざします。

家賃を払えない若い人に心が痛む

不動産業で働いています。奨学金の返済と物価高のなかで、家賃を滞納している若い人がいることに心を痛めています。また、非正規雇用で生活が安定できない実態もあり、家賃補助があれば安心して暮らせると思います。

白木静江さん

中村たかゆきが実現したいこと⑥

自転車安全に走れる新宿に

自転車は環境にやさしい乗り物として大事ですが、交通量が多い新宿では、とりわけ事故の危険があります。私は自転車保険も扱う保険代理店に勤めていた時に、自転車が安全に走行できるにはどうしたらよいか研究しました。

新宿でも車道や歩道を区分して自転車レーンがある道路ができていますが、自転車も歩行者も安全に通行するにはまだ不十分です。ヨーロッパのように、歩行者、自転車、自動車を完全に分離するのが理想的です。区民のみなさんのご意見も聞きながら、安全に通行できる新宿をめざします。



文京区では、車道に自動車の路上駐車帯と自転車レーンを区分している道路があります。



「中村たかゆきを囲む会」を開催。区政に対する要望・ご意見を伺いました（11月5日）

新宿区の貯金(基金残高)は656億円 今こそ区民のくらしを守るために

- 新型コロナ…区独自の検査充実、医療難民を生まない取り組み
- 小中学校の給食費無償化
- 小中学生の学用品費の毎年支給を
- 学童クラブの増設とひろばの充実
- 奨学金返還支援
- 中小企業に電気代助成
- 国保料均等割1人1万円引き下げ。18歳以下は半額に
- 特別養護老人ホーム増設
- 自転車駐輪場の増設、ラック幅広げ、定期利用の拡大
- 羽田新飛行ルート撤回

軍事費2倍化ストップ！ 憲法いかし平和外交を。ウクライナに平和を！

新宿区は、統一教会関係団体の「後援」取り消せ。自民党は、癒着を断ち切れ。